



石綿 関連法令 改正 事前調査請け負います!!



2022年4月より、石綿障害予防規則を中心とした石綿関連法令の改正が施行されています。石綿対策の規制の強化が主な内容となります。

もともと石綿の規制は存在していましたが、必要な処置や対応がなされていない事案が散見しており、そのような状況を打開することが今回の改正の背景にあるようです。主な改正は以下のようになります。

◎工事開始前の石綿有無の調査

- ・工事対象の全ての部材について、設計図書などの文章と目視にて事前調査を行い、結果の3年間保存を義務化。
- ・事前調査は特定の要件を満たした者が実施。

◎工事開始前の労働基準監督署への届出

- ・石綿含有保温材等の除去等工事の計画の届出義務化。
- ・一定規模以上の建築物や工作物の解体・改修工事については、事前調査の結果の届出義務化。

◎除去工事に対する各種規制強化

- ・石綿を含む特定素材等を除去や破砕する工事は、作業場の隔離が義務化。
- ・工事完了後、作業場の隔離を解く前に、有資格者による石綿等の取り残しが無いことの確認を義務化。

◎写真等による作業の実施状況の記録

- ・工事の実施状況を写真等で記録、3年間保存を義務化。



石綿・アスベストとは？

石綿(いしわた・せきめん)/アスベストとは天然に存在する鉱物繊維のことで、鉱石の種類ごとに複数の物質が存在し、日本ではクリソタイルやクロシドライト、アモサイトなど6種類が主に使用されていました。

竹取物語の火鼠の皮衣は石綿ではないかという説があったり、平賀源内が石綿から火浣布を作り江戸幕府に献上した逸話があったりと、日本でも古くから登場する物質です。

石綿は耐久性や耐熱性、電気絶縁性に優れており、尚且つ加工しやすく安価で利用でき、かつては建築物をはじめ、電気製品、自動車、船舶など幅広い製品に使用されてきました。

しかし肺がん等の健康被害を引き起こすことが問題となり、2006年(平成18年)に製造・使用が禁止となりました。ですが禁止前に建てられた建築物等には、今でも石綿を含む素材が存在する可能性があり、解体時には対策が必要な場合があります。

今後は、建築物や工作物の解体・改修工事を実施する際、一部例外を除き、工事前に事前調査を行う必要があります。

事前調査は特定の要件を満たした者のみが実施できます。

- ① 特定建築物石綿含有建材調査者
- ② 一般建築物石綿含有建材調査者
- ③ 一戸建て等石綿含有建材調査者
- ④ 令和5年9月までに日本アスベスト調査診断協会に登録された者

弊社には①が4名在籍していますので、一般的な一戸建て家屋から、学校や発電施設などの特殊な建物まで、様々な事前調査に対応できます。「そもそもこの工事は事前調査が必要なの？」という疑問からお答えできますので、お気軽にご相談ください。



弊社の武田、遠藤、漆山、小西の4名が責任をもって調査いたします！

ご依頼・お問合せは、

漆山 保(窓口)

遠藤 正彦(営業) まで

ネクスト 園芸部

◆ エコアクション 21 ◆



本年度もエコアクション21の活動に取り組んでいます。今年度も外部での活動は控え、内部での活動に力を入れております。



玄関先などの花壇

今年も多くの花々が弊社を彩っています。



グリーンカーテン

今年度は朝顔やゴーヤで挑戦しました。



社員コラム Vol.25

佐々木 右文 の 相棒カスタマイズ



「週末に使っている軽の営業車を大きくしたい。」ふと浮かんだ思いから、なんやかんやでネット上で見付けたのが1973年式フォルクスワーゲンタイプ2、通称ワーゲンバスでした。

古い外車、購入にはもちろん不安があり…、悪い予感は的中しました。ウィンカーがちゃんと出ないから始まり、エンジンオイル漏れ、ガソリン漏れ、ワイパー動かない、ヘッドライトつかない、クラッチ切れない、アクセルワイヤー断線、暑いとセルが回らない、寒いとアイドリングしない等々、不具合は数え切れず…。

路上で立ち往生しJAFに救援依頼をすることもしばしばでした。しかしその都度車屋さんに出しては商売上がったります。

そこで書籍やネットで調べて勉強し、DIY修理を始めました。30年来の車イジりの趣味がここにきて役に立ちました。修理だけではなく同時にアップデートも実施。点火系パーツは一新し灯火類はLEDに。タコメーター、ETC、ドラレコなども追加しました。いつの間にか旧車沼にどっぷりとハマっております。次はどこをカスタマイズしようか…。



ネクスト環境のつぼ

今号の社員コラム編集のため、佐々木さんの業務SNSを拝見しました。大変美しい風景の写真や、美味しそうな食べ物の写真が効果的に使用されており、とても勉強になりました。昨今はSNSでの宣伝が当たり前の世の中、宣伝の手段も多様化しており、情報に置き去りにされそうな感覚もあります…。置いていかれないよう、自身のアップデートを怠らないようにしたいところです。(まあただ、それをきっちり遂行することが激ムズだったりする訳ですが…)



米沢市マスコット C かねたん

ネクスト環境コンサルタント株式会社

〒992-0119 山形県米沢市アルカディア 1-808-17

TEL 0238-29-0025 FAX 0238-29-0015

E-mail info@next-enviro.co.jp

HP <https://next-enviro.co.jp>

NKC 通信に関するお問合せや、郵送停止のご希望がございましたら、上記までお知らせください。